



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 MIEコーポレーション
コード番号 3442 URL <http://www.mie-corp.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中山 弥一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 岡 和明

TEL 0594-31-6668

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,838	△13.2	180	△25.2	195	△7.2	153	△7.9
2020年3月期	5,576	△2.5	241	△10.8	210	△9.9	167	△19.5

(注) 包括利益 2021年3月期 160百万円 (0.4%) 2020年3月期 159百万円 (△23.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	127.88	—	11.0	3.1	3.7
2020年3月期	138.88	—	13.5	3.5	4.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 △1百万円 2020年3月期 0百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	6,471	1,481	22.8	1,227.84
2020年3月期	6,046	1,321	21.8	1,095.70

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,478百万円 2020年3月期 1,319百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△331	△66	385	465
2020年3月期	291	△36	△170	478

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

2022年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	1,209,000 株	2020年3月期	1,209,000 株
2021年3月期	5,139 株	2020年3月期	5,139 株
2021年3月期	1,203,861 株	2020年3月期	1,203,940 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	145	0.2	22	—	23	987.1	15	—
2020年3月期	145	2.6	1	△22.8	2	△10.3	0	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	12.62	—
2020年3月期	0.23	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年3月期	1,218	998	998	998	81.9	828.26	828.26	
2020年3月期	1,191	978	978	978	82.1	811.81	811.81	

(参考) 自己資本 2021年3月期 998百万円 2020年3月期 978百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2022年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. その他	12
(1) 役員の異動	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、企業収益や雇用情勢が悪化し、大幅な後退となりました。また、製造業においては一部持ち直しの傾向がみられたものの、感染症の再拡大により一部地域に緊急事態宣言等が発出されるなど、先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループのステンレス業界につきましても、新型コロナウイルス感染症拡大により設備投資の延期や取りやめ等により需要が大きく減少いたしました。

このような経営環境の下、当社グループは当年度からの3年間を再成長から次なるステージに向かう飛躍の年にするため、新中期経営計画Make The Next Stage『変革と飛躍』を策定し、提案営業による物件受注の強化を中心として、収益体質の強化と財政基盤の確立に取り組んでおります。ただ、当連結会計年度においては新型コロナウイルス感染症拡大により営業活動の自粛等の影響による厳しい状況下での活動を余儀なくされました。

その結果、当連結会計年度の連結売上高は、利益率の高い受注品の売上は増加しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による先行きの不透明感を受け流通問屋向けの汎用品の売上が減少したことから、4,838百万円（前連結会計年度比13.2%減）となりました。また、利益につきましても、売上減少に伴い売上総利益は933百万円（前連結会計年度比11.7%減）となり、販売管理費等のコストの削減に努めましたが、営業利益は180百万円（前連結会計年度比25.2%減）とそれぞれ減益となりました。経常利益は、雇用調整助成金等の計上がありましたが、195百万円（前連結会計年度比7.2%減）と減益となりました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益は153百万円（前連結会計年度比7.9%減）と減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ425百万円増加し、6,471百万円となりました。これは主に、現金及び預金が12百万円、たな卸資産が15百万円、それぞれ減少しましたが、受取手形及び売掛金が288百万円、電子記録債権が178百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

(負債の部)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ264百万円増加し、4,989百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が90百万円、短期借入金が119百万円、未払金が29百万円、それぞれ減少しましたが、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が534百万円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産の部につきましては、前連結会計年度末に比べ160百万円増加し、1,481百万円となりました。これは主に、当連結会計年度において親会社株主に帰属する当期純利益153百万円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ、12百万円減少し、465百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、331百万円（前連結会計年度は291百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前当期利益で195百万円、減価償却費で76百万円、資金がそれぞれ増加しましたが、売上債権の増加で466百万円、仕入債務の減少で90百万円、法人税等の支払で47百万円、資金がそれぞれ減少したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、66百万円（前連結会計年度は36百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出で55百万円、資金が減少したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得た資金は、385百万円（前連結会計年度は170百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出で169百万円、短期借入金の返済による支出で119百万円、資金がそれぞれ減少しましたが、長期借入れによる収入で704百万円資金が増加したものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により、日本経済は大きな打撃を受けております。また、収束に向けての事態の長期化が見込まれるなか、経済への影響はより深刻度を増す可能性があります。

そのような状況下、2022年 3 月期の通期業績予想につきましては、現時点において合理的に算定することが困難であると判断し、未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用時期等につきましては、諸情勢を考慮しながら、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	515,855	503,450
受取手形及び売掛金	1,248,926	1,537,097
電子記録債権	186,314	364,599
たな卸資産	1,042,149	1,026,630
その他	23,611	25,629
貸倒引当金	△2,004	△1,714
流動資産合計	3,014,851	3,455,692
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	266,212	258,117
機械装置及び運搬具(純額)	53,217	50,432
土地	2,435,184	2,435,128
リース資産(純額)	70,452	62,761
その他(純額)	20,122	18,921
有形固定資産合計	2,845,188	2,825,361
無形固定資産		
ソフトウェア	10,279	8,009
リース資産	9,960	7,067
その他	3,458	3,458
無形固定資産合計	23,698	18,535
投資その他の資産		
投資有価証券	96,942	107,045
会員権	19,270	19,270
その他	54,181	53,240
貸倒引当金	△7,900	△7,900
投資その他の資産合計	162,494	171,655
固定資産合計	3,031,381	3,015,552
資産合計	6,046,233	6,471,245

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年 3 月31日)	当連結会計年度 (2021年 3 月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	613,941	523,308
短期借入金	1,884,000	1,765,000
1年内返済予定の長期借入金	154,897	175,890
リース債務	27,652	28,447
未払金	55,252	25,947
未払法人税等	32,303	24,895
賞与引当金	51,633	48,651
設備関係支払手形	2,970	2,640
その他	61,738	43,279
流動負債合計	2,884,389	2,638,059
固定負債		
長期借入金	1,082,717	1,596,027
リース債務	59,015	47,221
繰延税金負債	5,741	7,307
再評価に係る繰延税金負債	565,868	565,868
退職給付に係る負債	91,157	99,939
資産除去債務	19,410	19,410
長期未払金	16,532	15,457
固定負債合計	1,840,441	2,351,230
負債合計	4,724,830	4,989,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	226,399	226,399
利益剰余金	△457,569	△303,615
自己株式	△4,967	△4,967
株主資本合計	263,862	417,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,955	13,546
土地再評価差額金	1,036,081	1,036,081
為替換算調整勘定	10,174	10,706
その他の包括利益累計額合計	1,055,211	1,060,334
非支配株主持分	2,328	3,804
純資産合計	1,321,402	1,481,955
負債純資産合計	6,046,233	6,471,245

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4 月 1 日 至 2020年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2020年 4 月 1 日 至 2021年 3 月 31 日)
売上高	5,576,483	4,838,444
売上原価	4,519,095	3,904,483
売上総利益	1,057,388	933,961
販売費及び一般管理費	815,797	753,265
営業利益	241,590	180,695
営業外収益		
受取利息	15	22
受取配当金	3,864	3,536
設備賃貸料	4,326	4,079
受取保険金	426	764
為替差益	5,605	—
受取手数料	3,751	2,111
雇用調整助成金	—	44,365
持分法による投資利益	70	—
その他	3,559	2,256
営業外収益合計	21,618	57,137
営業外費用		
支払利息	28,644	27,468
手形売却損	12,795	4,385
支払手数料	7,248	5,809
持分法による投資損失	—	1,181
その他	4,019	3,728
営業外費用合計	52,708	42,572
経常利益	210,500	195,260
特別利益		
固定資産売却益	—	276
特別利益合計	—	276
特別損失		
減損損失	55	55
固定資産処分損	235	65
固定資産売却損	58	—
投資有価証券売却損	44	—
投資有価証券評価損	592	—
特別損失合計	985	120
税金等調整前当期純利益	209,515	195,417
法人税、住民税及び事業税	40,334	40,331
法人税等調整額	△345	△345
法人税等合計	39,989	39,986
当期純利益	169,526	155,430
非支配株主に帰属する当期純利益	2,328	1,476
親会社株主に帰属する当期純利益	167,197	153,953

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4 月 1 日 至 2020年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2020年 4 月 1 日 至 2021年 3 月 31 日)
当期純利益	169,526	155,430
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,521	4,591
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,067	531
その他の包括利益合計	△9,589	5,122
包括利益	159,936	160,552
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	157,952	159,138
非支配株主に係る包括利益	1,984	1,413

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	226,399	△624,767	△4,893	96,738
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			167,197		167,197
自己株式の取得				△74	△74
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	167,197	△74	167,123
当期末残高	500,000	226,399	△457,569	△4,967	263,862

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	16,477	1,036,081	12,242	1,064,801	—	1,161,539
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						167,197
自己株式の取得						△74
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,521		△2,067	△9,589	2,328	△7,260
当期変動額合計	△7,521	—	△2,067	△9,589	2,328	159,862
当期末残高	8,955	1,036,081	10,174	1,055,211	2,328	1,321,402

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	226,399	△457,569	△4,967	263,862
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			153,953		153,953
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	153,953	—	153,953
当期末残高	500,000	226,399	△303,615	△4,967	417,816

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	8,955	1,036,081	10,174	1,055,211	2,328	1,321,402
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						153,953
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	4,591		531	5,122	1,476	6,598
当期変動額合計	4,591	—	531	5,122	1,476	160,552
当期末残高	13,546	1,036,081	10,706	1,060,334	3,804	1,481,955

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	209,515	195,417
減価償却費	63,198	76,398
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,646	△290
賞与引当金の増減額(△は減少)	△716	△2,982
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,623	8,782
受取利息及び受取配当金	△3,879	△3,559
支払利息	28,644	27,468
持分法による投資損益(△は益)	△70	1,181
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	637	—
固定資産除売却損益(△は益)	293	△211
売上債権の増減額(△は増加)	△110,251	△466,455
たな卸資産の増減額(△は増加)	71,519	15,518
仕入債務の増減額(△は減少)	41,542	△90,632
長期末払金の増減額(△は減少)	△4,370	—
その他	39,318	△21,521
小計	341,358	△260,887
利息及び配当金の受取額	3,879	3,559
利息の支払額	△28,869	△27,116
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△24,631	△47,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	291,737	△331,833
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△37,831	△37,831
定期預金の払戻による収入	37,831	37,831
有形固定資産の取得による支出	△33,177	△55,038
有形固定資産の売却による収入	2	276
無形固定資産の取得による支出	—	△6,346
投資有価証券の取得による支出	△3,513	△3,600
投資有価証券の売却による収入	55	—
その他	△115	△1,409
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,749	△66,118
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△20,000	△119,000
長期借入れによる収入	40,000	704,000
長期借入金の返済による支出	△166,330	△169,697
自己株式の取得による支出	△74	—
その他	△23,972	△29,756
財務活動によるキャッシュ・フロー	△170,376	385,546
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,116	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	88,727	△12,405
現金及び現金同等物の期首残高	389,295	478,023
現金及び現金同等物の期末残高	478,023	465,618

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

連結納税制度の適用

当社及び一部の連結子会社は、連結納税制度を適用しております。

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報等)

当社連結グループは、継手事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,095円70銭	1,227円84銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(千円)	1,321,402	1,481,955
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	2,328	3,804
(うち非支配株主持分(千円))	(2,328)	(3,804)
普通株式に係る期末純資産額(千円)	1,319,074	1,478,150
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末普通株式の数(千株)	1,203	1,203

	前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)
1株当たり当期純利益	138円88銭	127円88銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	167,197	153,953
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	167,197	153,953
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,203	1,203

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

役員の変動 (2021年6月25日付予定)

退任予定取締役

取締役 永井 賢治